

# 2007年度決算概況と 今後の事業展開について

Speciality Chemical Partner



## 荒川化学工業株式会社

# 目次

1. 2007年度決算概況と今期の予想
2. セグメント別情報
3. 設備投資 等
4. 株主還元策
5. 基盤事業と伸長事業について
6. 国際展開

参考資料. 会社・事業概要、売上原価率・販管費率  
キャッシュフロー、第2次中期5カ年経営計画 等

# 1. 2007年度決算概況と今期の予想

## 1-1. 決算概要

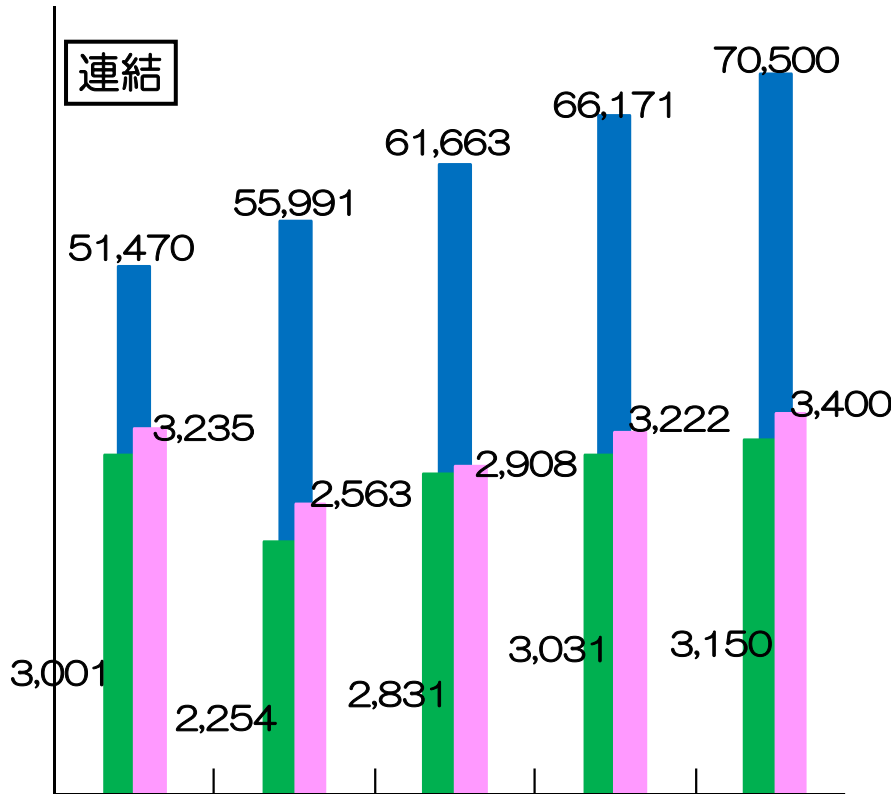
(単位：百万円)		2006年度	2007年度	増減%	2008年度(予想)
売上高	(連結)	61,663	66,171	+7.3	70,500
	(単独)	51,389	54,410	+5.9	59,000
営業利益	(連結)	2,831	3,031	+7.1	3,150
	(単独)	1,296	1,434	+10.6	1,530
経常利益	(連結)	2,908	3,222	+10.8	3,400
	(単独)	2,112	2,433	+15.2	2,500
当期純利益	(連結)	1,637	1,775	+8.4	1,950
	(単独)	1,359	1,571	+15.6	1,630
自己資本	(連結)	35,446	35,639	+0.5	37,100
	(単独)	33,220	33,259	+0.1	34,400
ROE	(連結)	4.7%	5.0%	—	5.4%
	(単独)	4.1%	4.7%	—	4.8%

# 1-2. 業績推移



(百万円)

連結



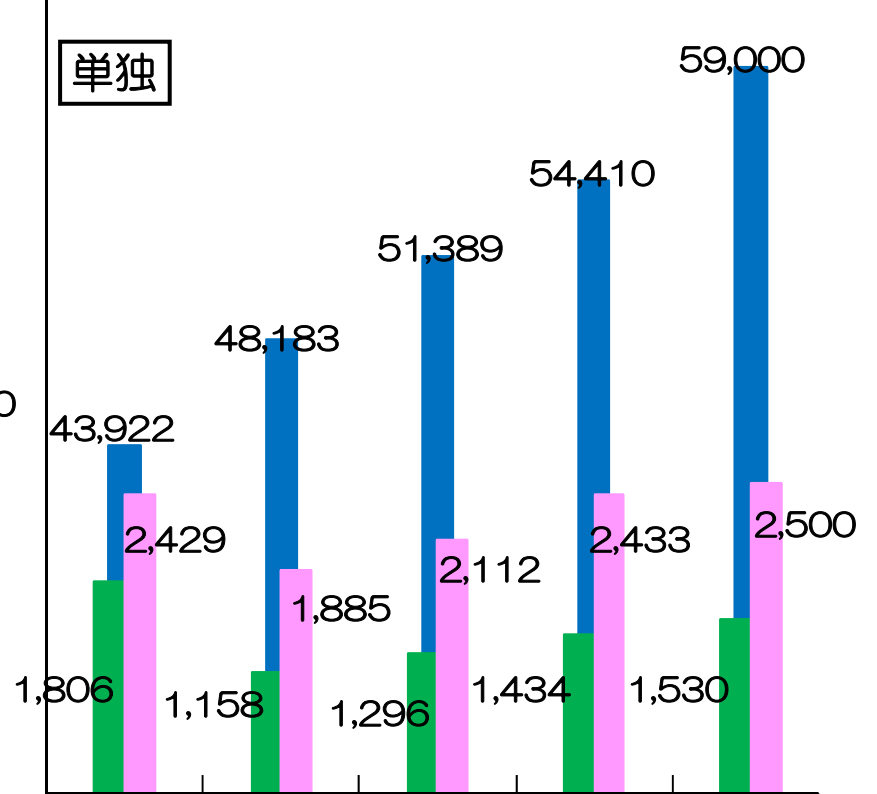
2004年度

2007年度

2008年度  
(予想)

(百万円)

単独



2004年度

2007年度

2008年度  
(予想)

# 1-3. 経営指標等

		2006年度	2007年度	2008年度(予想)
自己資本比率 (%)	(連結)	52.3	55.0	55.5
	(単独)	57.1	60.4	60.4
売上高営業利益率 (%)	(連結)	4.6	4.6	4.5
	(単独)	2.5	2.6	2.6
売上高経常利益率 (%)	(連結)	4.7	4.9	4.8
	(単独)	4.1	4.5	4.2
一株当たり当期純利益 (EPS) (円)	(連結)	81.31	88.18	96.82
	(単独)	67.51	78.05	80.93
一株当たり純資産 (BPS) (円)	(連結)	1,759.95	1,769.62	1,840.00
	(単独)	1,649.44	1,651.46	1,700.00

# 1-4. 業績予想

(単位：百万円)		2007年度		2008年度(予想)		前年比 (通期)	
		上期	通期	上期	通期	増減額	増減%
売上高	(連結)	32,088	66,171	34,400	70,500	+4,329	+6.5
	(単独)	26,204	54,410	29,000	59,000	+4,590	+8.4
営業利益	(連結)	1,450	3,031	1,300	3,150	+119	+3.9
	(単独)	504	1,434	550	1,530	+96	+6.7
経常利益	(連結)	1,653	3,222	1,400	3,400	+178	+5.5
	(単独)	1,046	2,433	1,000	2,500	+67	+2.7
当期純利益	(連結)	946	1,775	850	1,950	+175	+9.8
	(単独)	706	1,571	700	1,630	+59	+3.7
営業利益率	(連結)	4.5	4.6	3.8	4.5	—	—
	(単独)	1.9	2.6	1.9	2.6	—	—
経常利益率	(連結)	5.2	4.9	4.1	4.8	—	—
	(単独)	4.0	4.5	3.4	4.2	—	—

# 1-5. 中期5カ年経営計画について

第1次中期5カ年経営計画：2003～2007年度

第2次中期5カ年経営計画：2008～2012年度

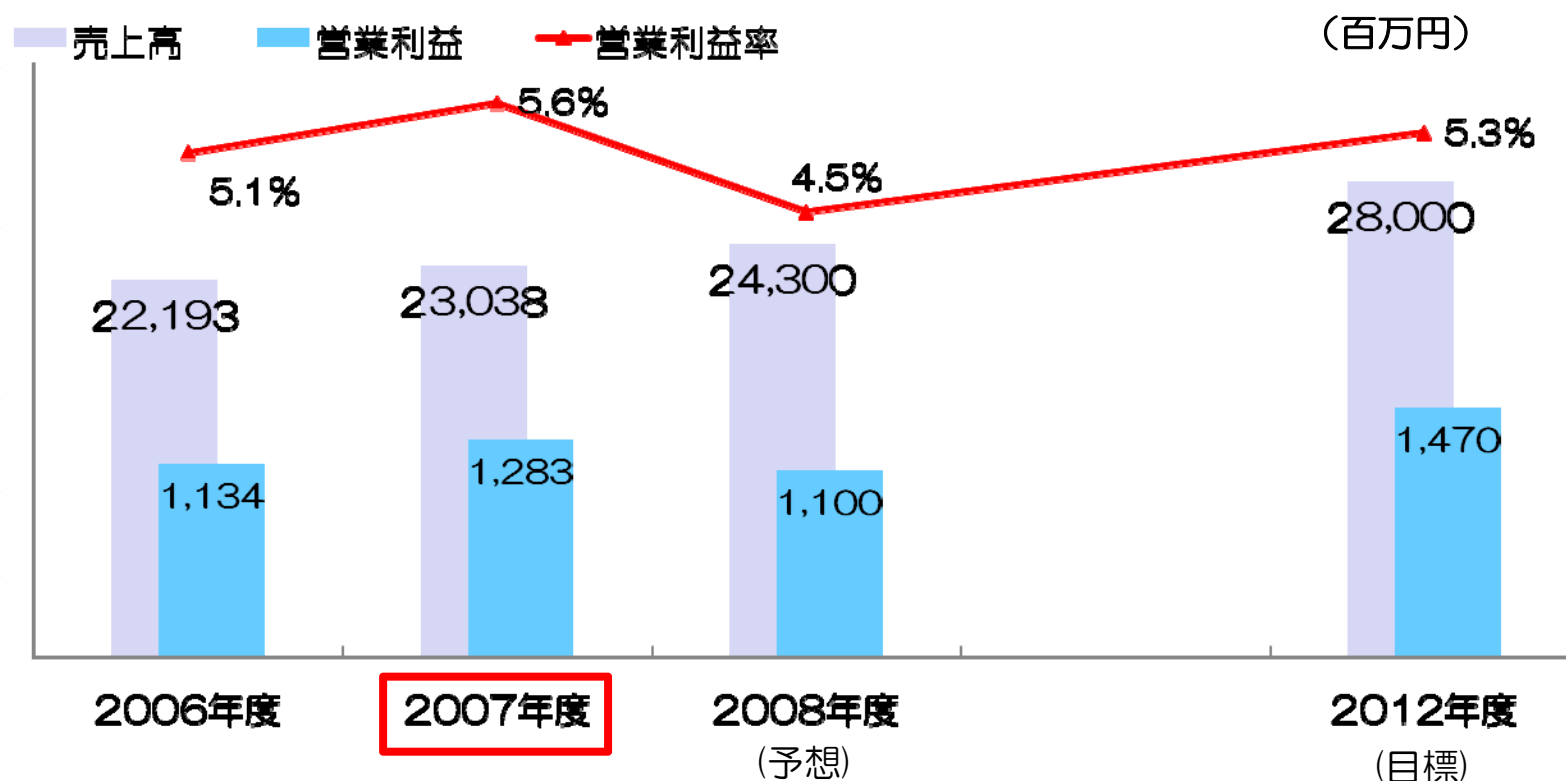
(単位：百万円)	2002年度 (実績)	2007年度 (目標)	2007年度 (実績)	2012年度 (目標)	5カ年 伸率%
売上高 (連結)	43,173	57,000	66,171	85,000	+28.5
営業利益 (連結)	2,495	3,800	3,031	5,200	+71.6
経常利益 (連結)	2,559	4,000	3,222	5,500	+70.7
当期純利益 (連結)	746	2,200	1,775	3,300	+85.9
ROE (連結)	2.8%	—	5.0%	7%以上	

## 2. セグメント別情報

### 2-1. 連結セグメント別概況（1）製紙用薬品事業

#### 製紙用薬品事業（2007年度）

中国の子会社で、下期に減速感が見られたものの、通期では紙力増強剤の拡販により、売上が増加。利益面では、原材料価格高騰による収益性の低下が継続しているものの、製品コストの削減や、海外での拡販などにより増益。

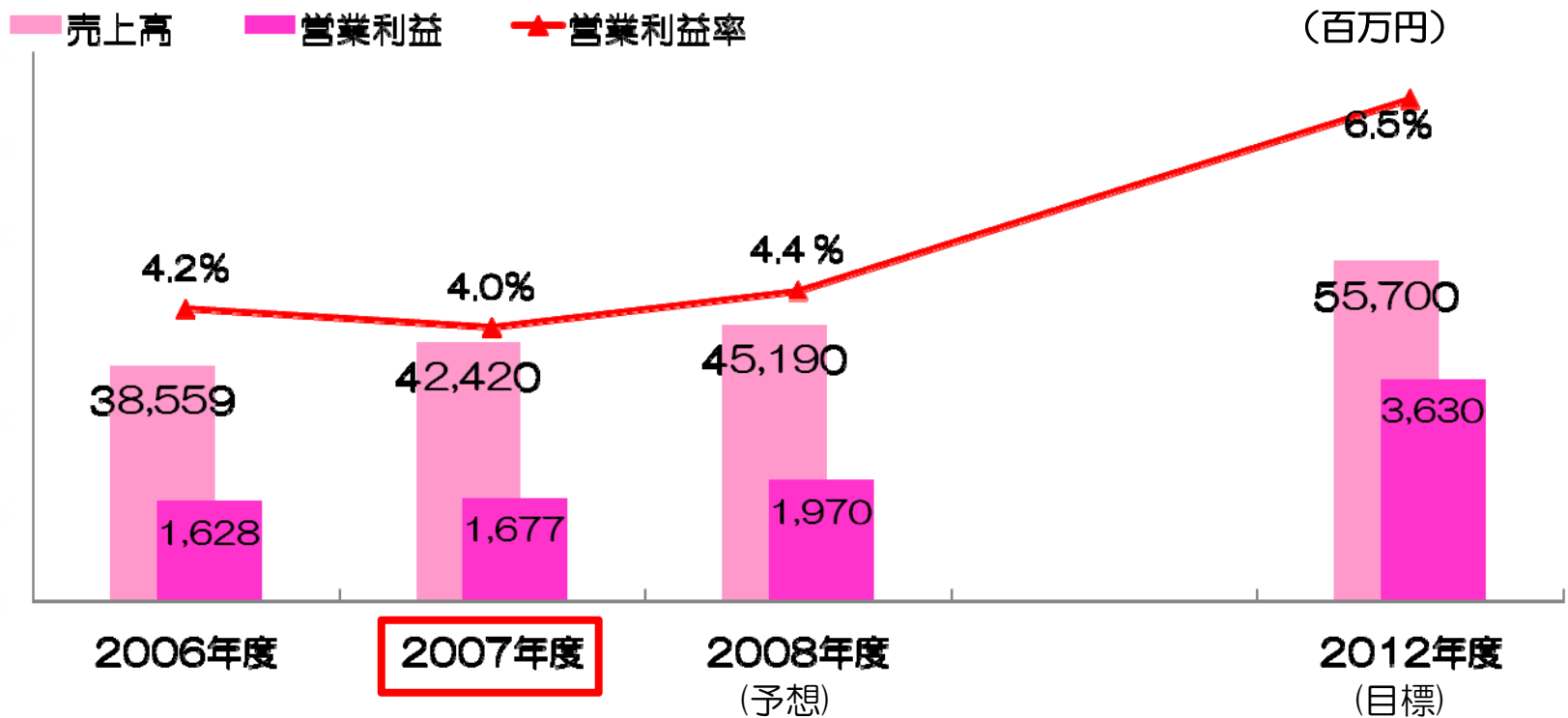




## 2-2. 連結セグメント別概況（2）工業用樹脂事業

### 工業用樹脂（2007年度）

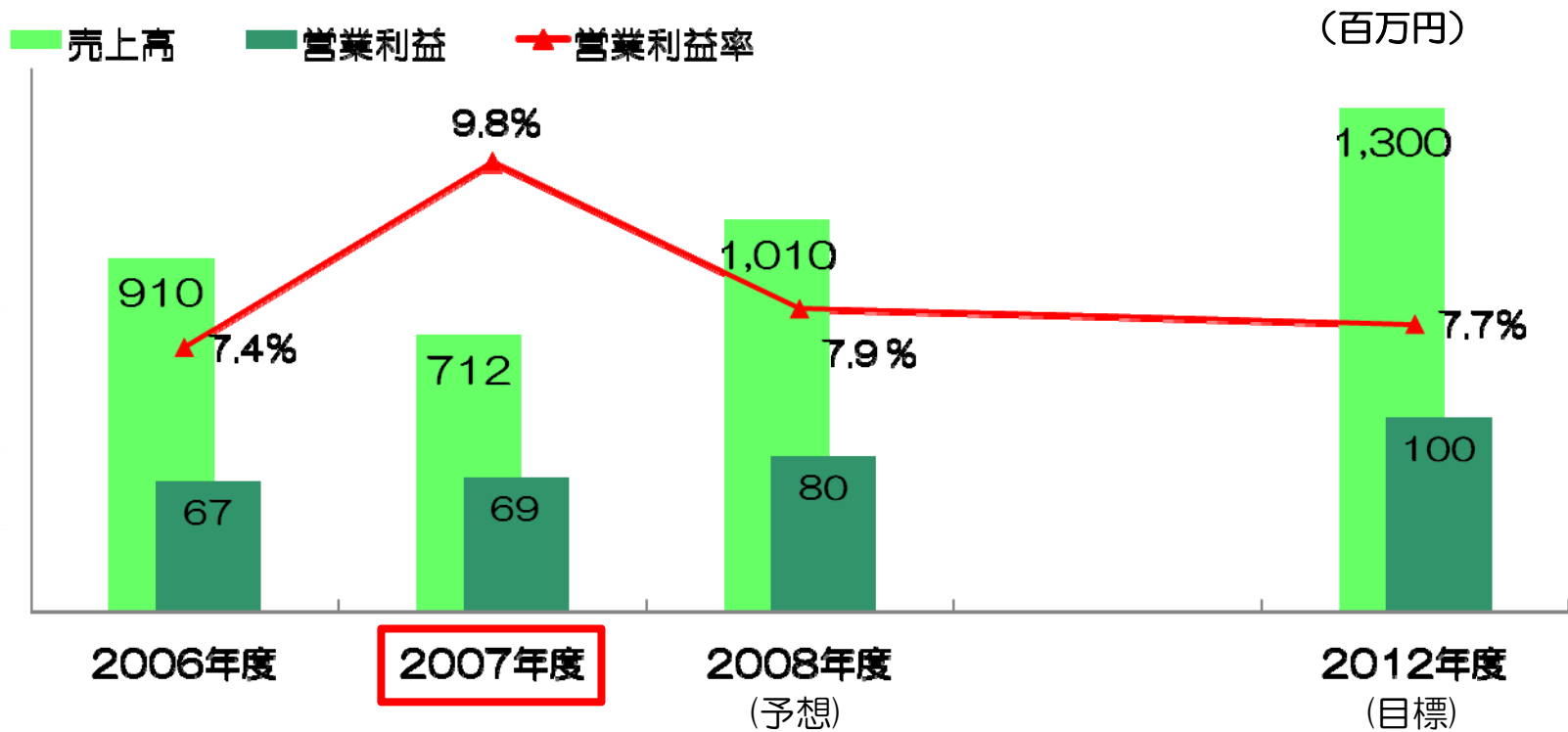
オフセットインキ用樹脂、光硬化型樹脂、超淡色ロジン、粘着・接着剤用樹脂および電子材料用樹脂の売上が増加。ペルノックスは電子材料用配合製品の売上が増加。海外の子会社では全般的に売上が増加。利益面では、原材料価格高騰による収益性の低下が継続しているものの、電子材料関連分野や海外での拡販などにより増益。



## 2-3. 連結セグメント別概況（3）その他事業

### その他（2007年度）

洗浄装置の売上が減少したが、利益面ではその他の分野で補い、僅かに増益。



### 3. 設備投資等

#### 3-1. 設備投資等の実績と予想

(単位：百万円)		2006年度	2007年度	増減%	2008年度 (予想)
設備投資額 (完工ベース)	(連結)	1,574	2,991	+90.0	2,540
	(単独)	989	958	△3.1	2,030
設備投資額 (キャッシュフローベース)	(連結)	2,624	2,274	△13.3	2,535
	(単独)	1,070	1,070	+0	2,030
減価償却費	(連結)	1,832	2,091	+14.1	2,370
	(単独)	1,150	1,370	+19.1	1,610
研究開発費	(連結)	2,321	2,495	+7.5	2,850
	(単独)	1,971	2,170	+10.1	2,540

#### 2007年度 主な設備投資計画 (完工ベース)

- ・ペルノックス：本社、工場および開発センター建設 1,530百万円

#### 2008年度 主な設備投資計画 (完工ベース)

- ・国内工業用樹脂設備増強 160百万円
- ・環境・安全対策 140百万円
- ・ペルノックス：電子材料用配合製品設備増強 110百万円

### 3. 設備投資等

#### 3-2. 中期5カ年経営計画における設備投資等

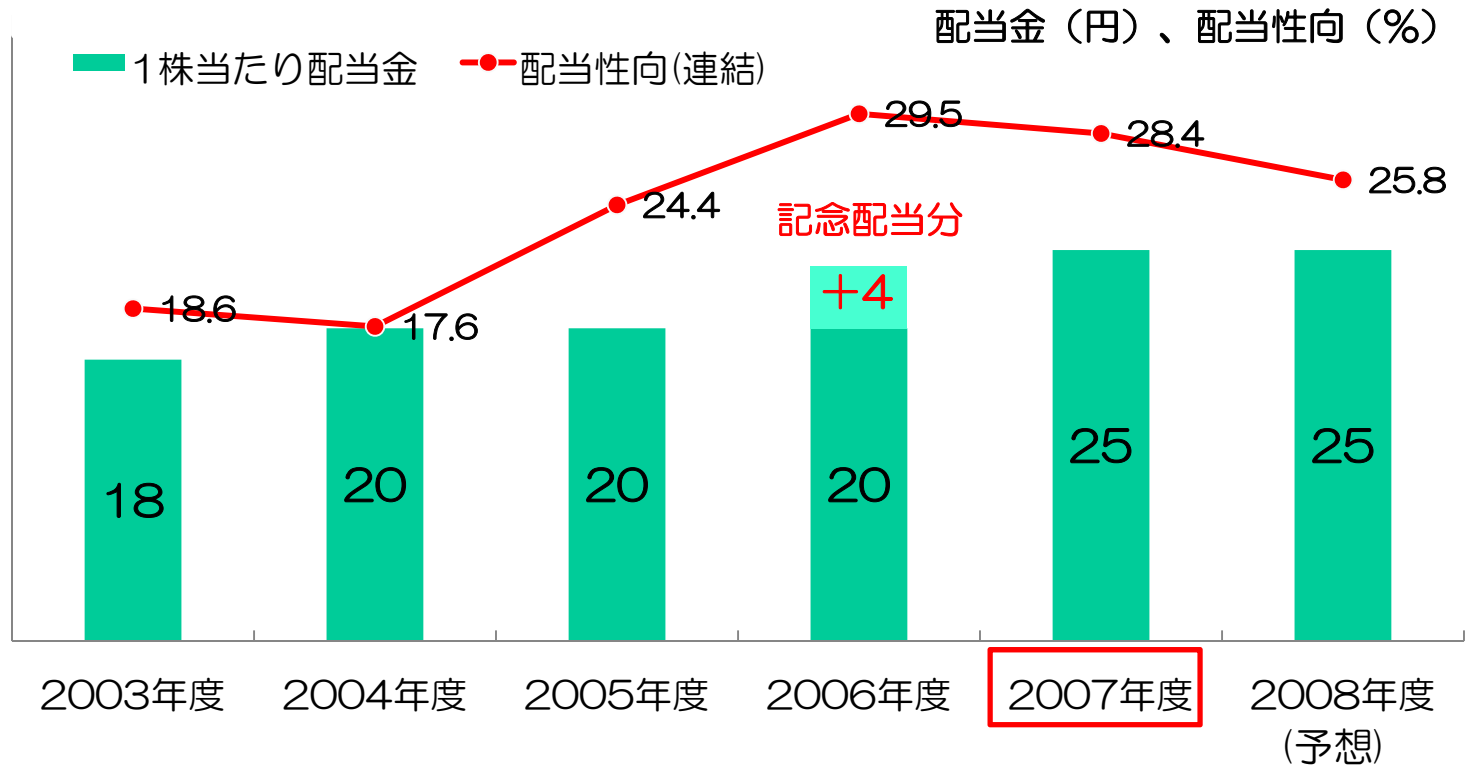
**5カ年合計**  
**投資金額250億円、研究開発費150億円を予定**

	第1次中計 5カ年合計	第2次中計 5カ年合計	増加率
投資金額*	約150億円	約250億円	+66.7%
減価償却費	約90億円	約180億円	+100.0%
研究開発費	約120億円	約150億円	+25.0%

※投資金額には設備投資以外の株式取得費用等も含む

# 4. 株主還元策

安定的な配当を維持しつつ、積極的な株主還元策に取り組む  
 連結配当性向は、25%を目処にし、将来的には30%以上を目指す

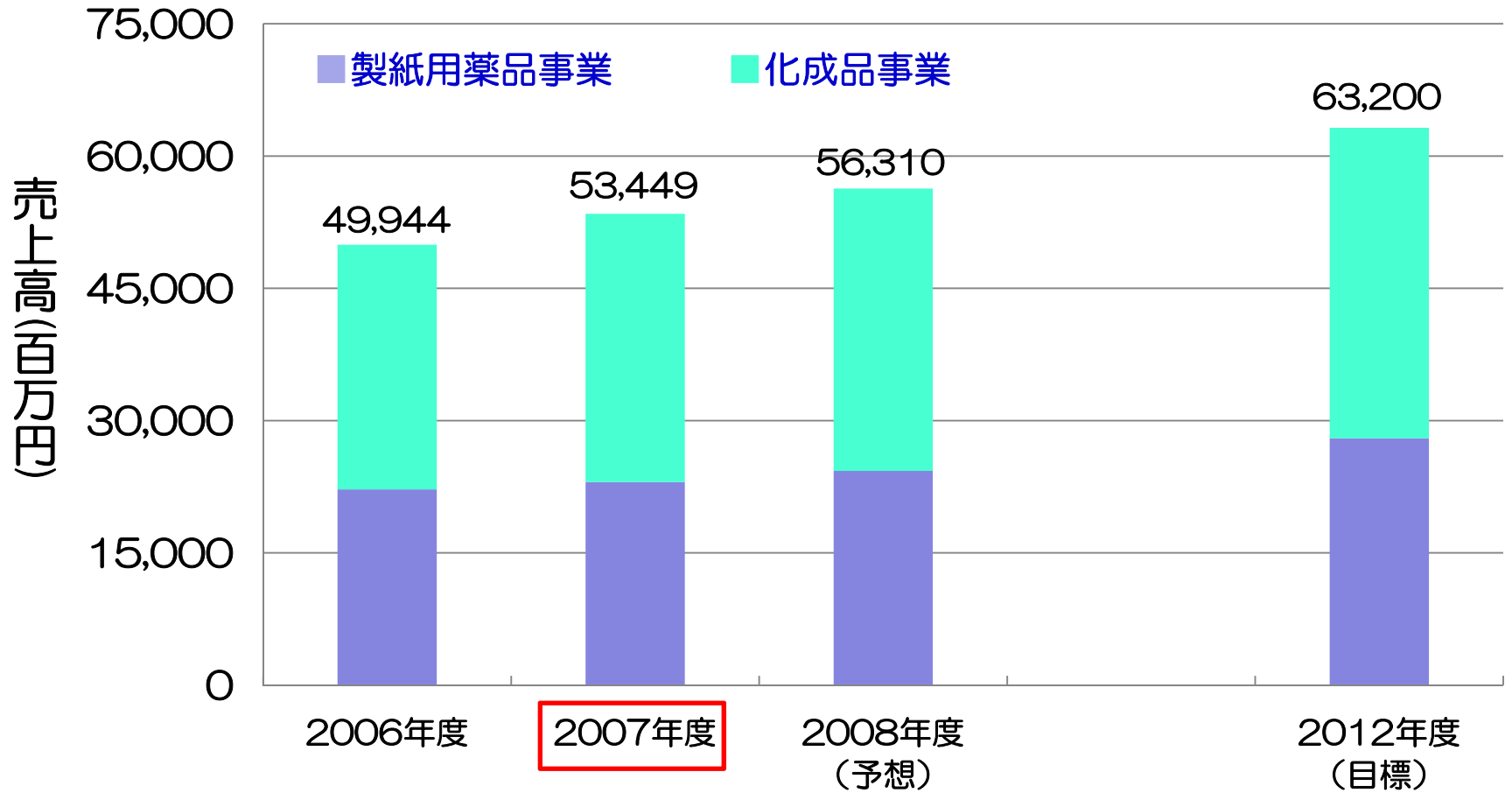


2006年度配当	中間配当10円 + 記念配当4円 + 期末配当10円	計24円
2007年度配当予定	中間配当 12円 + 期末配当 13円	計25円
2008年度配当予想	中間配当12.5円 + 期末配当12.5円	計25円

# 5. 基盤事業と伸長事業について

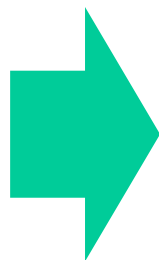
セグメント別	製紙用薬品事業	工業用樹脂事業			その他事業
商品分類別	サイプ剤 紙力増強剤 塗工紙用薬品 その他	印刷インキ用樹脂 塗料用樹脂	粘着・接着剤用樹脂 合成ゴム重合用乳化剤 超淡色ロジン その他	電子材料用配合製品 光硬化型樹脂 有機・無機ハイブリッド樹脂	機能性フラインケミカル製品 クリームはんだ関連製品 精密部品洗浄剤 精密部品洗浄機械 不動産仲介等
事業別	製紙用薬品事業	化成品事業		光電子材料事業	機能材料事業 その他事業
基盤・伸長別	基盤事業			伸長事業	その他事業

# 5-1. 基盤事業（製紙用薬品事業+化成品事業）



## 5-2. 超淡色ロジン（パインクリスタル）

[用途] 鉛フリーはんだ用フラックス  
高機能粘着・接着剤  
医療用ハップ剤  
インクジェット等の特殊印刷インキ  
プラスチック用結晶核剤

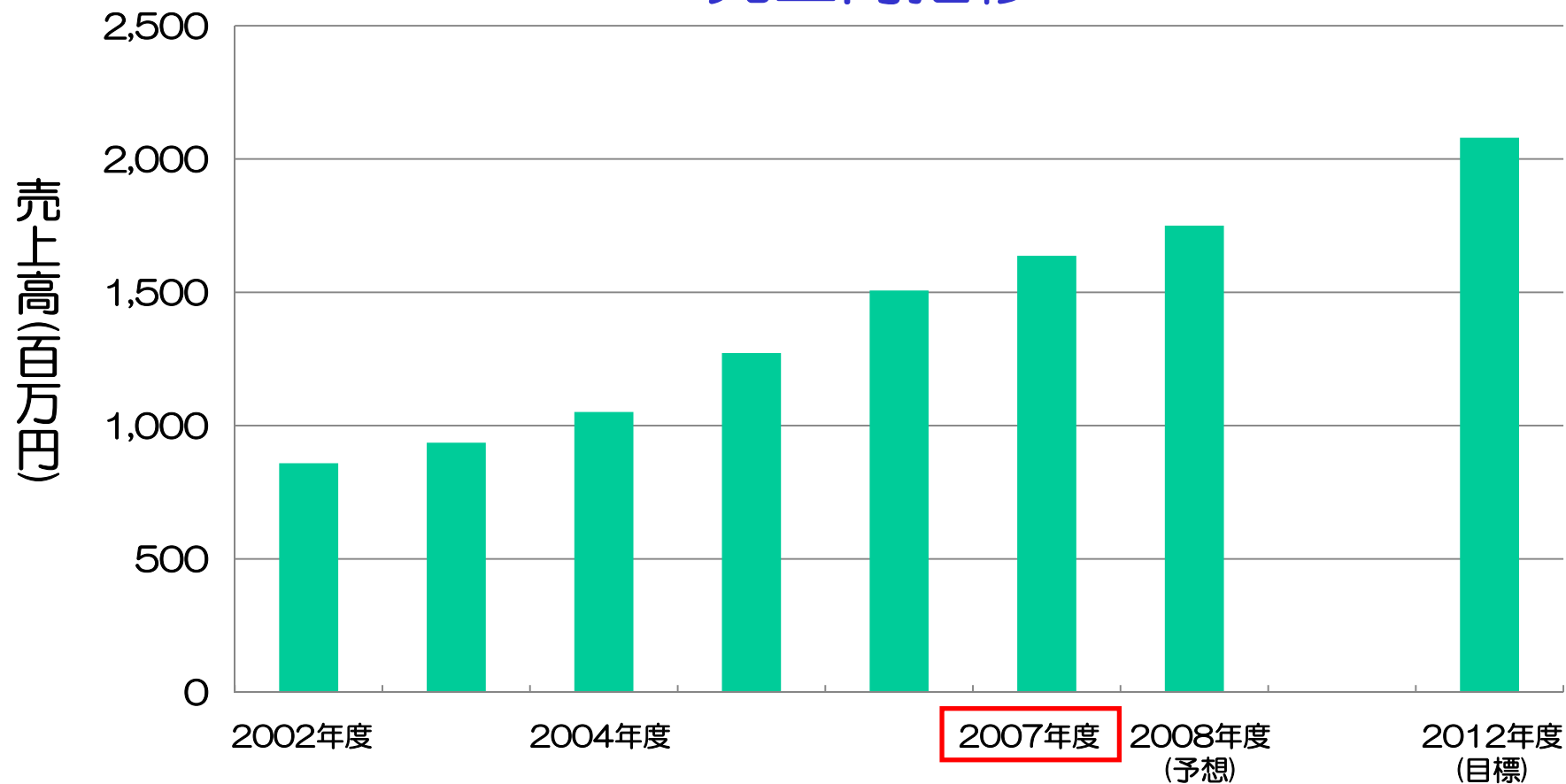


[特徴]  
不純物が少ない  
熱に対して安定

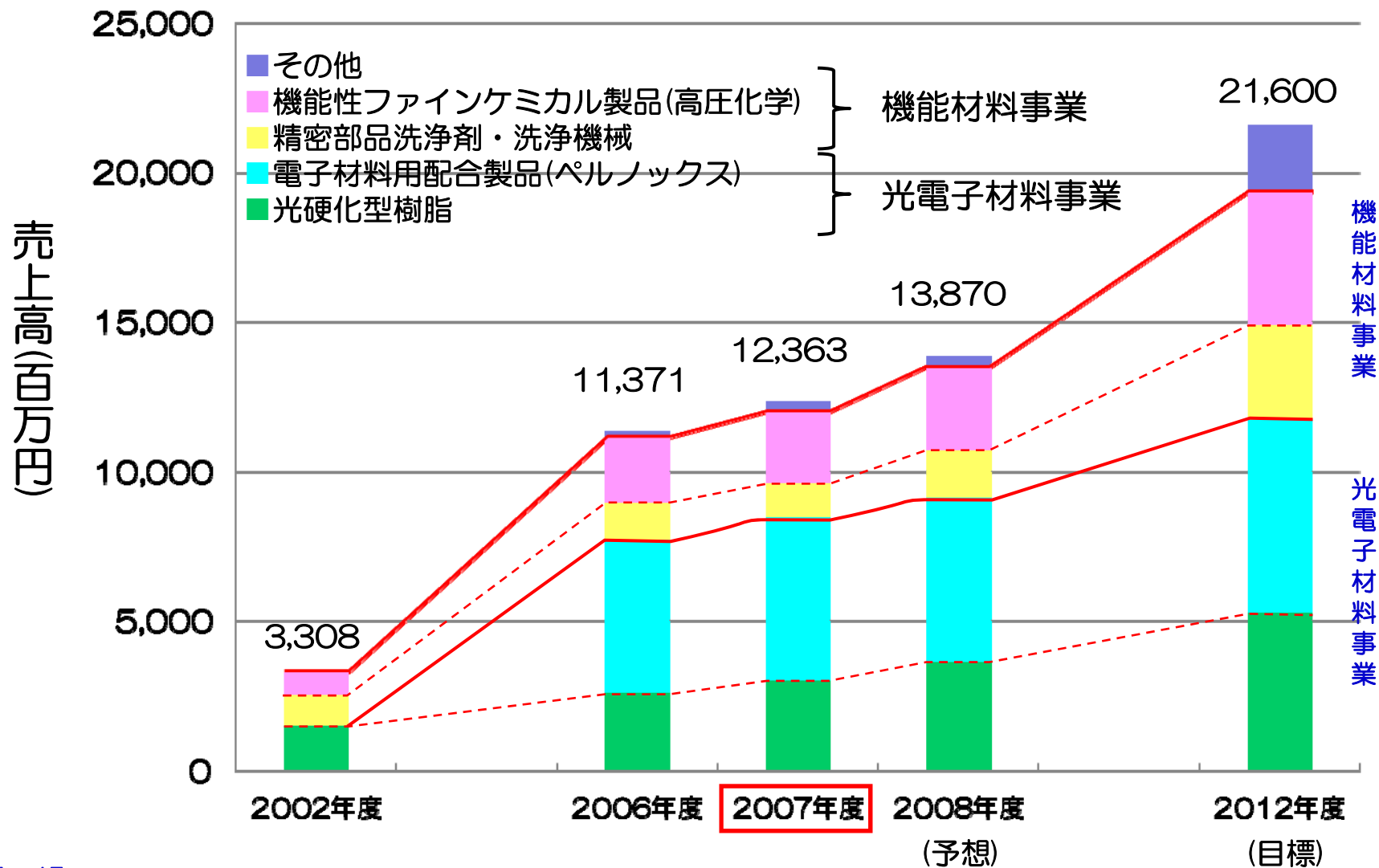


## 5-2. 超淡色ロジン (パインクリスタル)

### 売上高推移



## 5-3. 伸長事業(光電子材料事業+機能材料事業)



## 5-4. 光硬化型樹脂（ビームセット）

### [用途] 機能性コーティング

携帯電話  
 ディスプレー  
 I C生産工程用

### 環境・省エネ対応

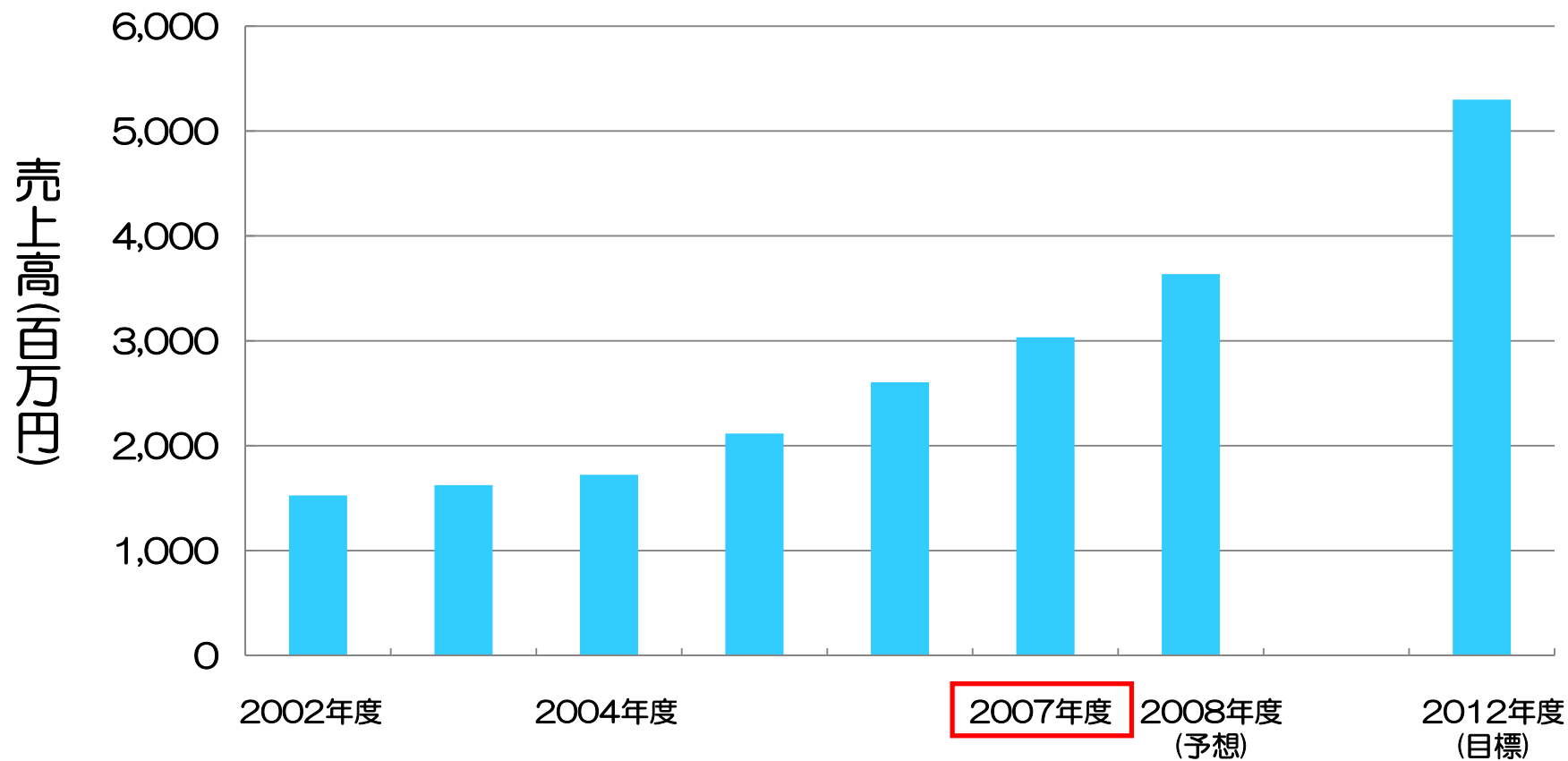
スリップ防止塗料  
 金属インキ  
 クリヤワニス  
 木工塗料  
 水系化



**[特徴]**  
 紫外線、電子線で硬化  
 高機能性  
 速硬化性=高生産性=省エネ

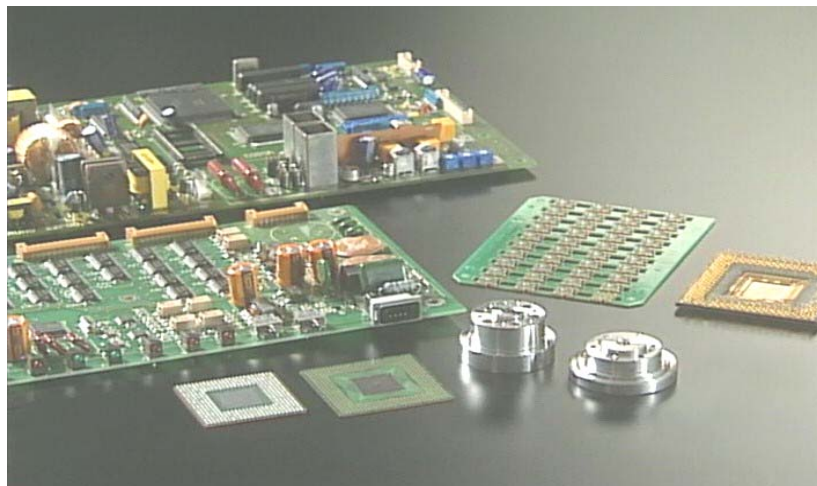
## 5-4. 光硬化型樹脂（ビームセット）

### 売上高推移



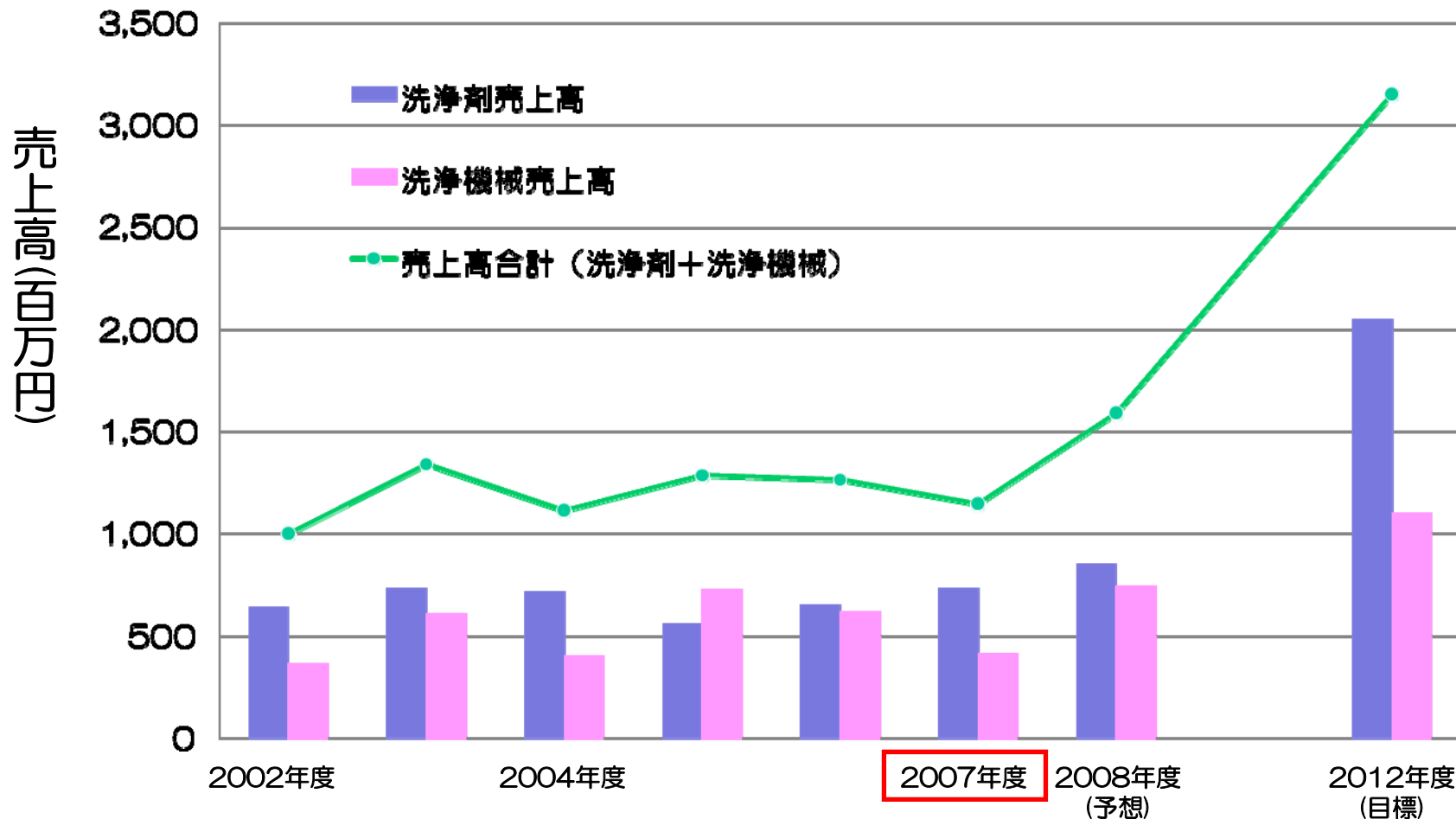
## 5-5. 精密部品洗浄システム（パインアルファ、洗浄機械）

[洗浄対象] 実装基板 BGA  
 ハイブリッドIC HDDケース  
 WL-CSP  
 通信機器部品  
 シリコンウェハ 等



## 5-5. 精密部品洗浄システム（パインアルファ、洗浄機械）

### 売上高推移



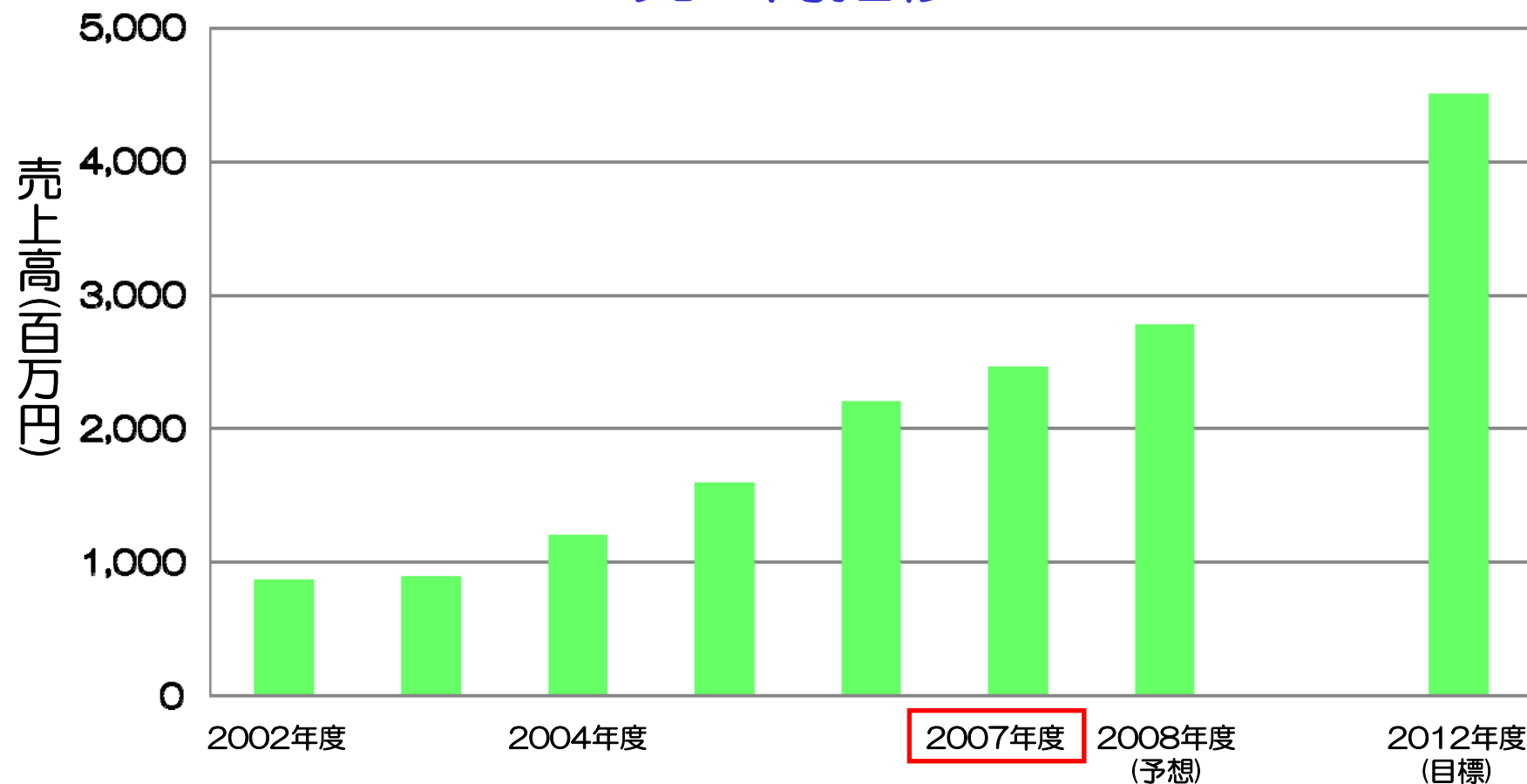
## 5-6. 機能性ファインケミカル製品

- ・ 高圧化学工業のクリーン環境対応設備にて機能性ファインケミカル製品を製造
- ・ 高度な品質管理体制を強みに売上が伸長



## 5-6. 機能性ファインケミカル製品

### 売上高推移

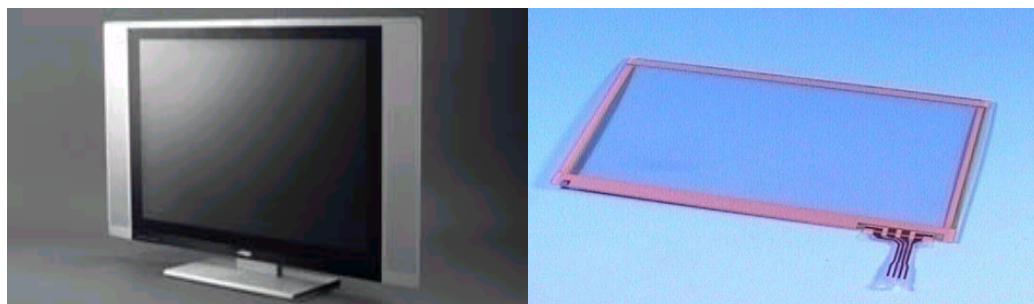




## 5-7. 電子材料用配合製品（ペルノックス）

- ・ 2003年10月にグループ化
- ・ エポキシ樹脂、シリコン樹脂などの樹脂・フィラーの配合・分散技術に強みを持つ
- ・ 導電性機能を持つコーティング剤が伸長

ペルトロン®シリーズ  
 （導電ペースト、透明導電塗料など）

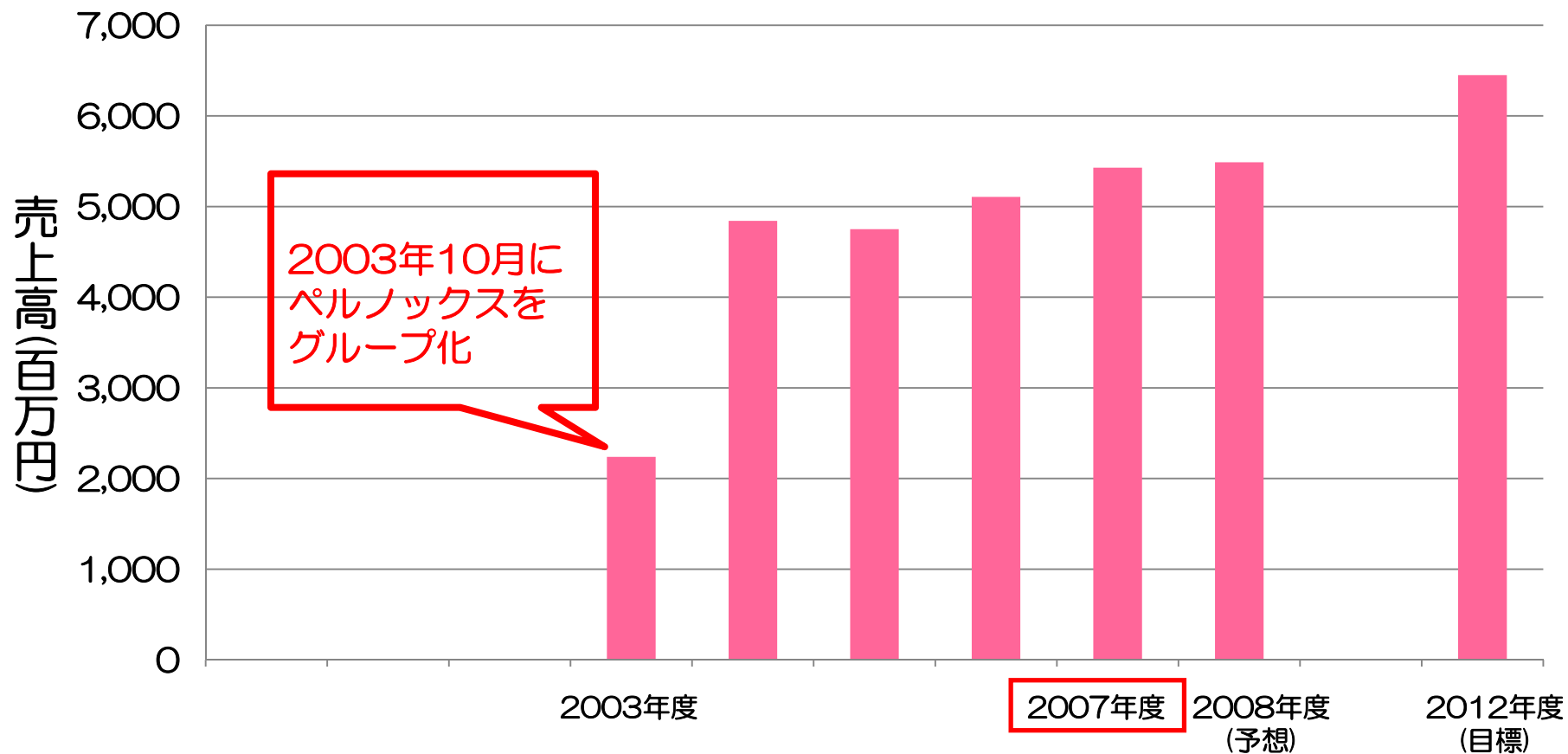


粉体エポキシ樹脂製品  
 （コンデンサーコーティング用樹脂など）



# 5-7. 電子材料用配合製品（ペルノックス）

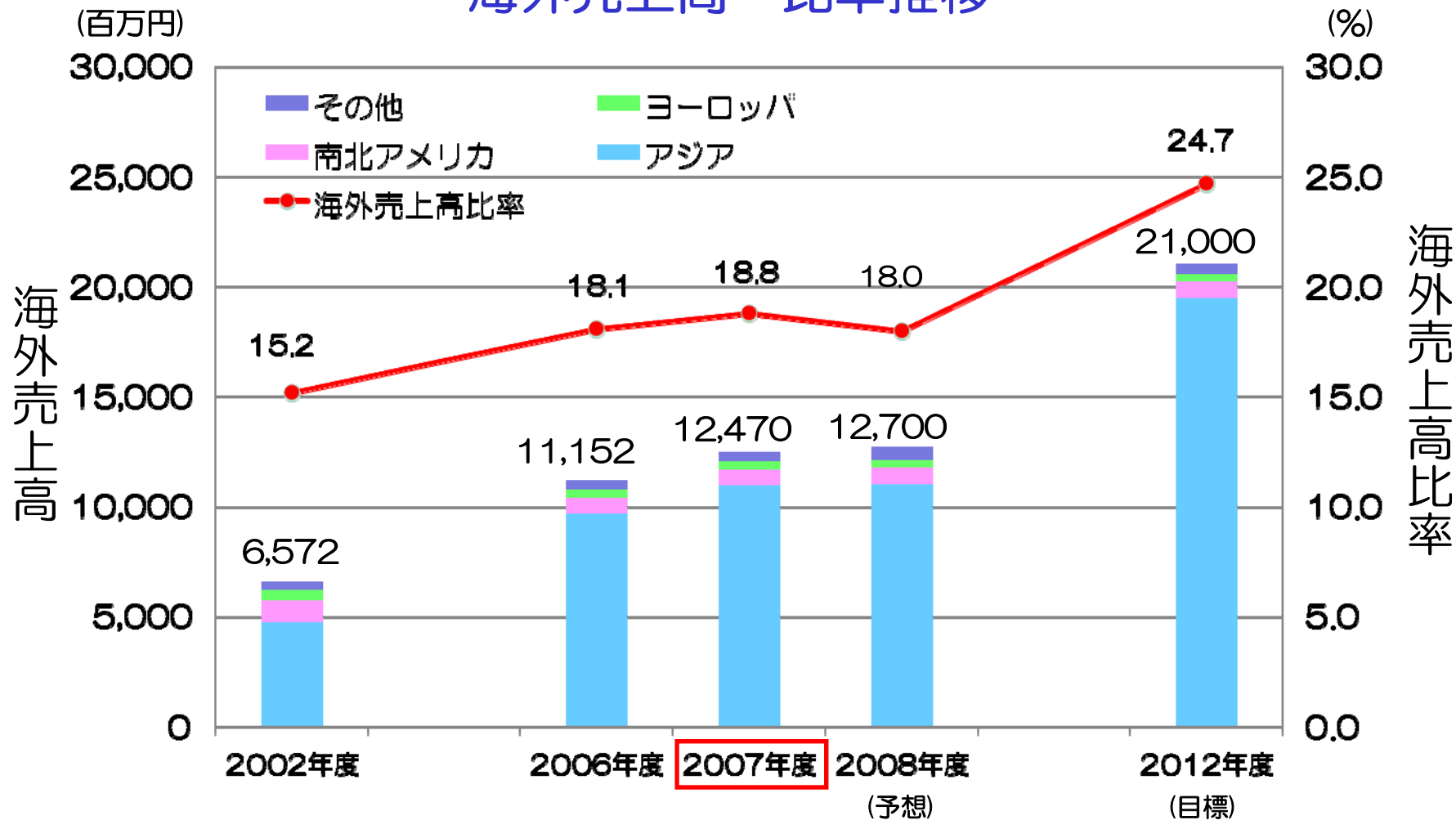
## 売上高推移





## 6-2. 海外売上高

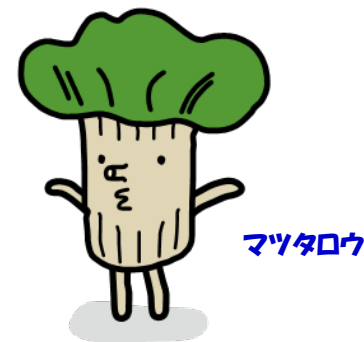
### 海外売上高・比率推移



## 見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

荒川化学工業株式会社



# 以下、参考資料

## 目次

- 1 . 会社概要
- 2 . 経営方針
- 3 . 事業の概要
- 4 . 生松脂採取からロジン製品完成までの流れ
- 5 . 事業セグメント（連結）とグループ体制
- 6 . 事業セグメント概要（単独）
- 7 . 売上原価、販管費の推移（連結、単独）
- 8 . キャッシュフロー推移（連結）
- 9 . 第2次中期5カ年経営計画の概要  
（基本方針、連結業績目標、キャッチフレーズ）
- 10 . 第2次中期5カ年経営計画の戦略  
（セグメント別業績目標 等）
- 11 . 新規事業
- 12 . 関係会社
- 13 . 環境配慮型製品売上高推移

# 1. 会社概要

商号	荒川化学工業株式会社
所在地	大阪市中央区平野町1丁目3番7号
代表者	取締役社長 末村 長弘
創業	明治9年（1876年）
会社設立	昭和6年（1931年）
資本金	31億2,830万円
決算期	3月
上場取引所	東証・大証一部
証券コード	4968

## 2. 経営方針

### 経営理念

個性を伸ばし技術とサービスでみんなの夢を実現する

### ビジョン

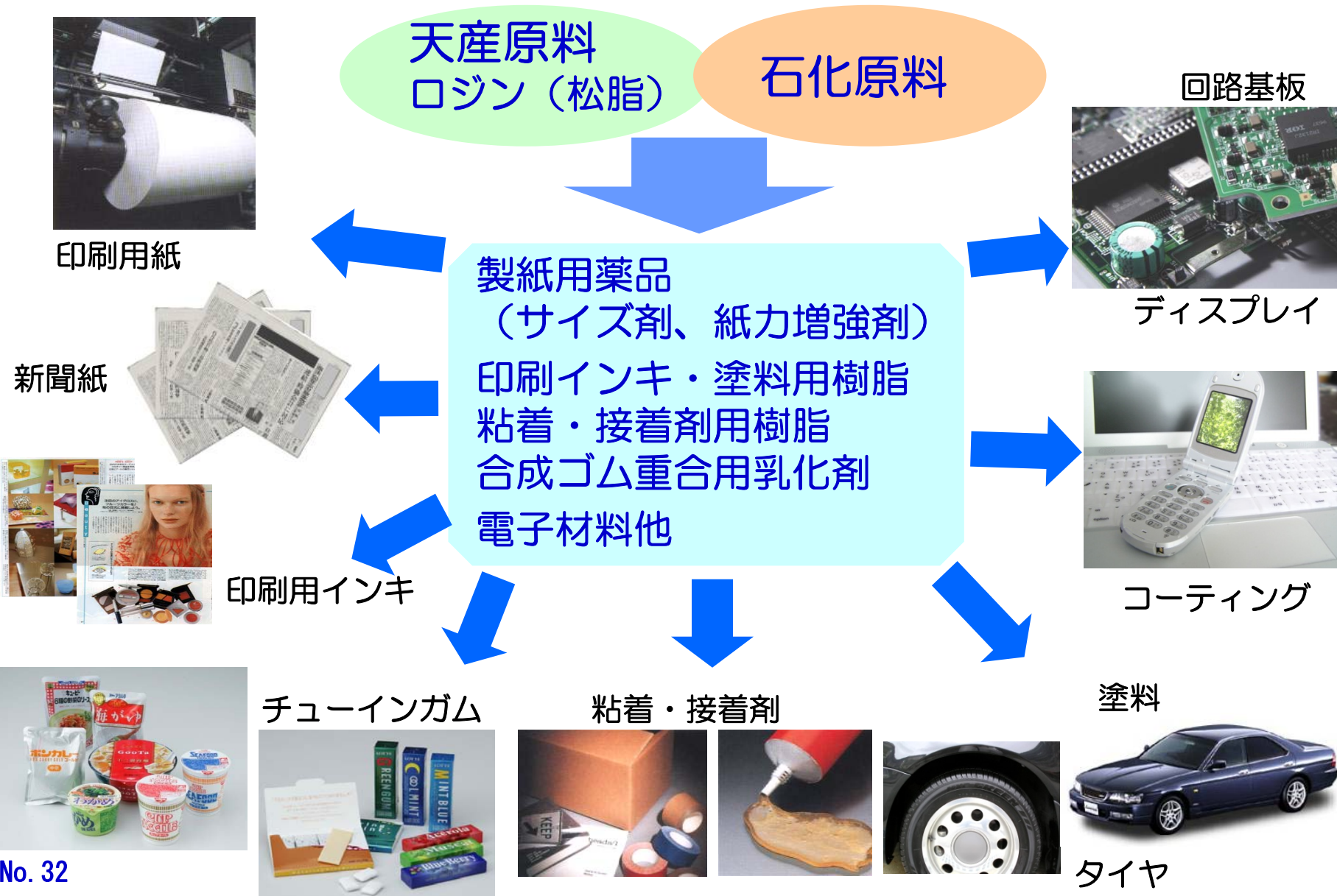
ロジンに代表される地球に優しい素材を通して  
社会に貢献するスペシャリティー・ケミカル・パートナー



株主、取引先、社員および社会に貢献して  
企業価値を高めていく



# 3. 事業の概要



# 4. 生松脂採取からロジン製品完成までの流れ

## ①生松脂採取



生松脂採取

\* 松の木に溝をつけ、滲み出てきた松脂を収集する



生松脂入荷



精製



ロジン取出し



ロジン

## ③荒川化学グループへ出荷

- ・ 製紙用薬品
- ・ 印刷インキ、塗料用樹脂
- ・ 合成ゴム重合用乳化剤
- ・ その他 (ガムベース、電子材料関連分野用の樹脂など)

\* ロジンは、様々な用途の製品の製造にかかせない材料



事務所棟外観



ロジン精製プラント外観

# 5. 事業セグメント（連結）とグループ体制

## 工業用樹脂事業

印刷インキ用樹脂 塗料用樹脂  
合成ゴム重合用乳化剤  
粘着・接着剤用樹脂 電子材料用樹脂  
精密部品洗浄剤等

### ○連結子会社

[日本] 高圧化学工業  
    ペルノックス  
[台湾] 台湾荒川化学  
[中国] 南通荒川化学  
    梧州荒川化学  
    広西荒川化学  
    廈門荒川化学  
[米国] 米国荒川化学

### ○持分法適用関係会社

[タイ] タイ荒川化学  
[欧州] 欧州荒川

## 製紙用薬品事業

サイズ剤 紙力増強剤 塗工紙用薬品  
剥離紙用シリコン等

### ○連結子会社

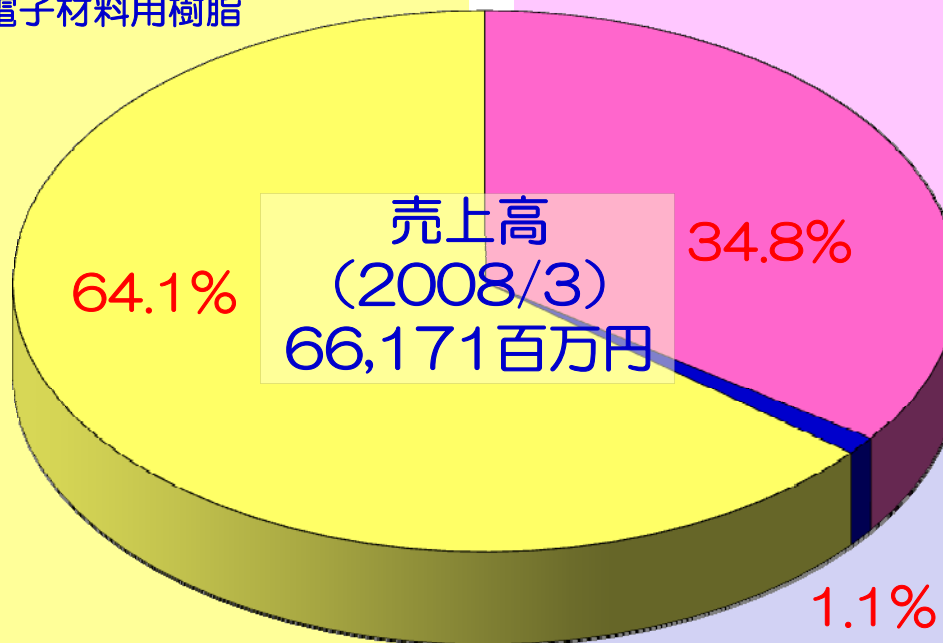
[台湾] 台湾荒川化学  
[中国] 南通荒川化学  
    梧州荒川化学

## その他事業

洗浄機器販売等

### ○連結子会社

[日本] カクタマサービス



# 6. 事業セグメント概要

## 6-1. 単独セグメント

### 商品

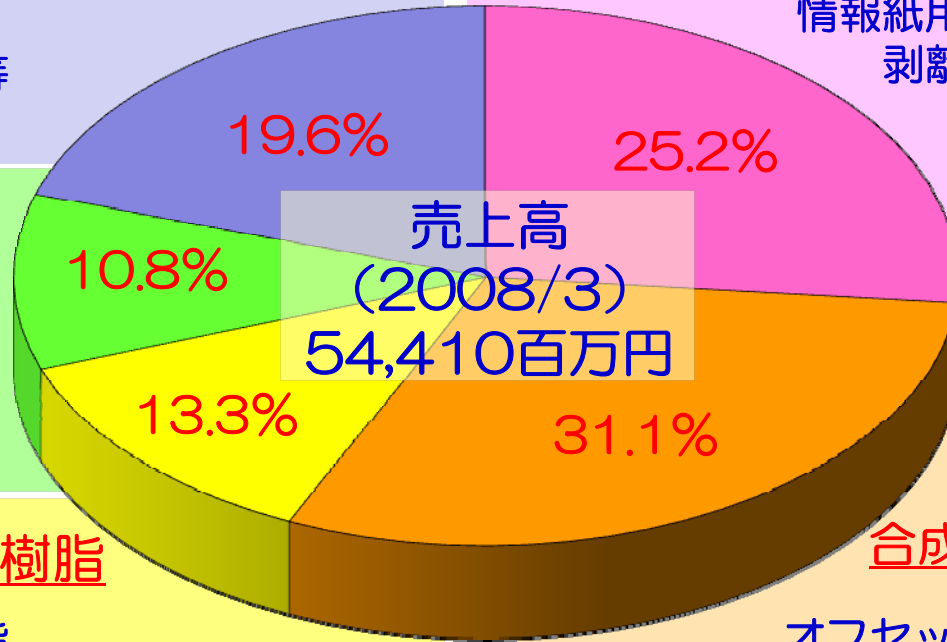
塗工紙用薬品  
 洗浄機械  
 製紙用薬品取扱品  
 工業用樹脂取扱品等

### 製紙用薬品

サイズ剤  
 紙力増強剤  
 情報紙用薬品  
 剥離紙用シリコーン等

### 電子材料他

電子材料用樹脂  
 半導体関連樹脂  
 精密部品洗浄剤等



### 印刷インキ、

### 塗料用樹脂

### 合成ゴム重合用乳化剤

### 粘着・接着剤用樹脂

粘着・接着剤用樹脂  
 水系粘着・接着剤用樹脂  
 プラスチック改質剤  
 チューインガム基礎剤等

### オフセットインキ用樹脂

出版・包装グラフィックインキ用樹脂  
 塗料用樹脂 光硬化型樹脂  
 合成ゴム重合用乳化剤等

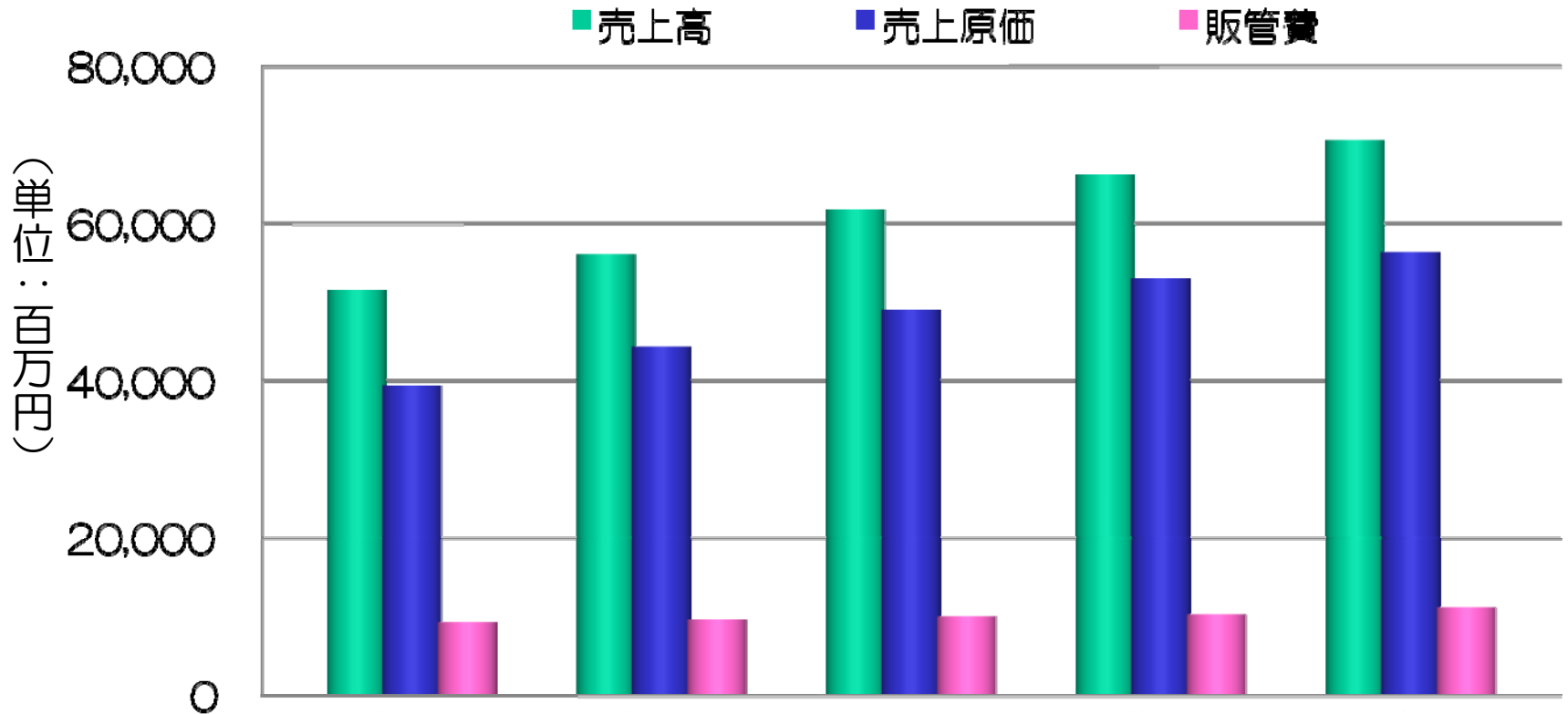
## 6. 事業セグメント概要

### 6-2. 単独セグメント別売上高

(単位：百万円)	2006年度	2007年度	増減%	2008年度(予想)
製 紙 用 薬 品	13,603	13,728	+0.9	14,700
印刷インキ・塗料用樹脂及び合成ゴム重合用乳 化 剤	15,562	16,948	+8.9	18,850
粘着・接着剤用樹脂	6,530	7,214	+10.5	7,380
電 子 材 料 他	5,378	5,878	+9.3	6,470
製 品 計	41,074	43,769	+6.6	47,400
商 品	10,314	10,641	+3.2	11,600
合 計	51,389	54,410	+5.9	59,000

# 7. 売上原価、販管費の推移

## 7-1. 連結

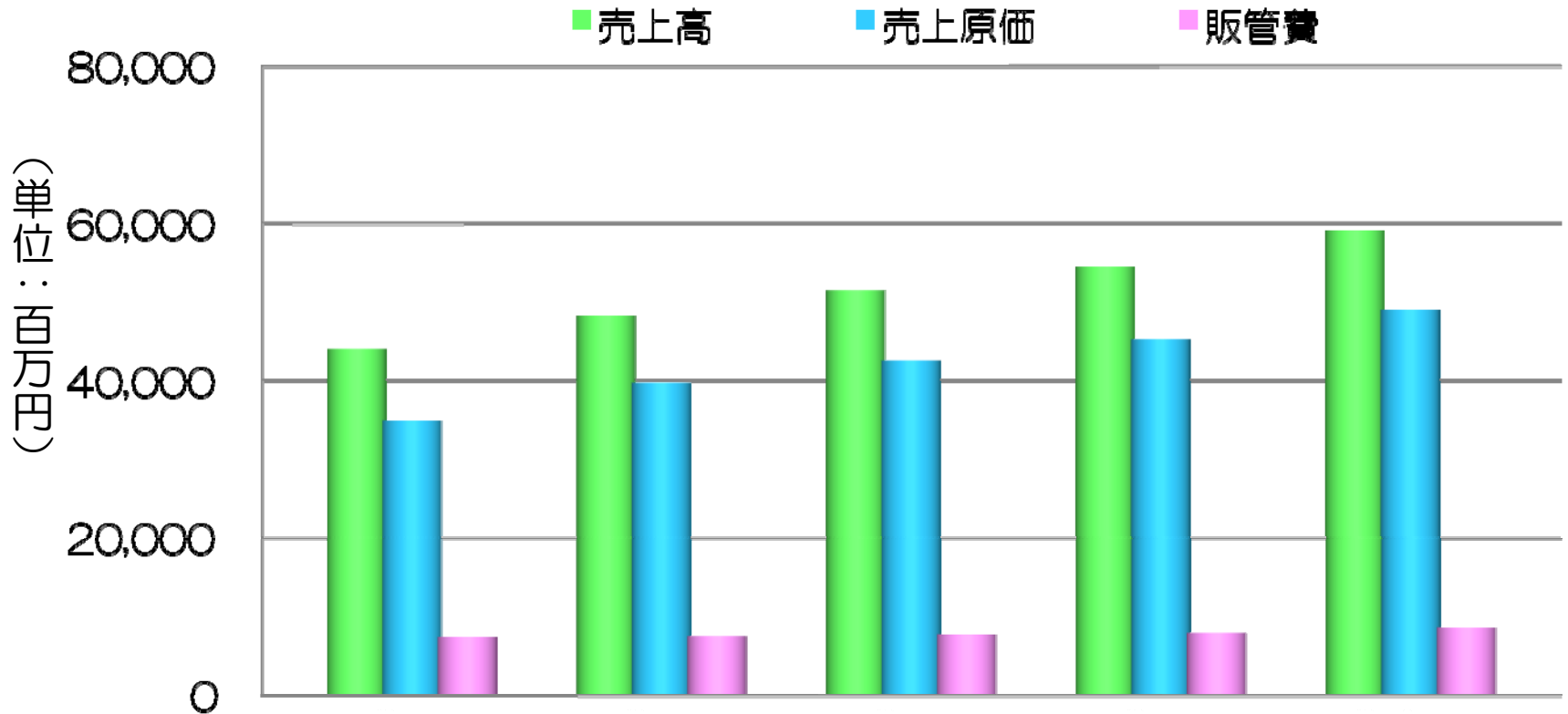


	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度 (予想)
原価率	76.3%	79.0%	79.3%	80.0%	79.8%
販管費率	17.9%	17.0%	16.1%	15.4%	15.8%



# 7. 売上原価、販管費の推移

## 7-2. 単独

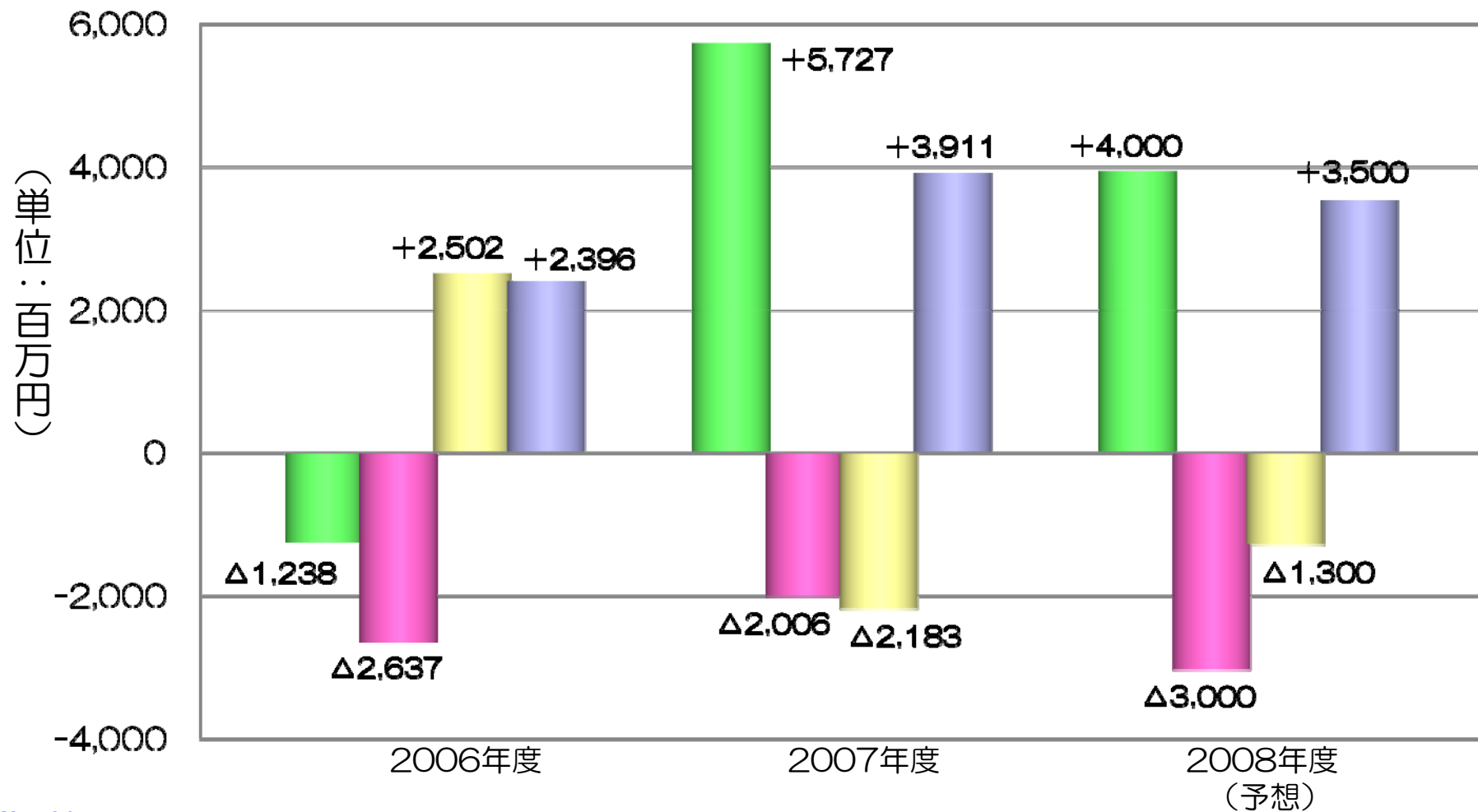


	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度 (予想)
原価率	79.3%	82.2%	82.6%	83.0%	82.9%
販管費率	16.6%	15.4%	14.9%	14.4%	14.5%

# 8. キャッシュフロー推移（連結）



\*1：現金及び現金同等物の期末残高





# 9. 第2次中期5カ年経営計画の概要[2008~2012年度]

## 9-1. 基本方針

第1次中計で築いた基盤をより強固なものとするとともに、  
企業価値の向上を実現する、躍動する企業集団へ

### 1) 基盤事業のさらなる拡大

徹底した低コスト体質への変革、事業の集中・拡大や縮小・撤退の選択

### 2) 伸長事業の拡大

高付加価値分野の用途開発、高収益性を確保しながら量的拡大へ

### 3) 新規事業・新技術の創生

基盤・伸長各事業の拡大に必要な技術の開発、不足技術の確保

### 4) 経営・事業基盤の整備と強化

事業組織のさらなる強化と経営資源の最適配分、グループ最適の経営へ

# 9. 第2次中期5カ年経営計画の概要[2008~2012年度]

## 9-2. 連結業績目標

2012年度目標： 売上高 850億円  
経常利益 55億円  
ROE 7%以上

	2007年度	2010年度 (目標)	2012年度 (目標)	5カ年 伸率%
売上高	66,171	76,000	85,000	+28.5
営業利益	3,031	4,200	5,200	+71.6
経常利益	3,222	4,300	5,500	+70.7
当期純利益	1,775	2,550	3,300	+85.9
ROE	5.0%		≥7%	
(参考)				
償却前営業利益	5,122	7,900	9,600	+78.8

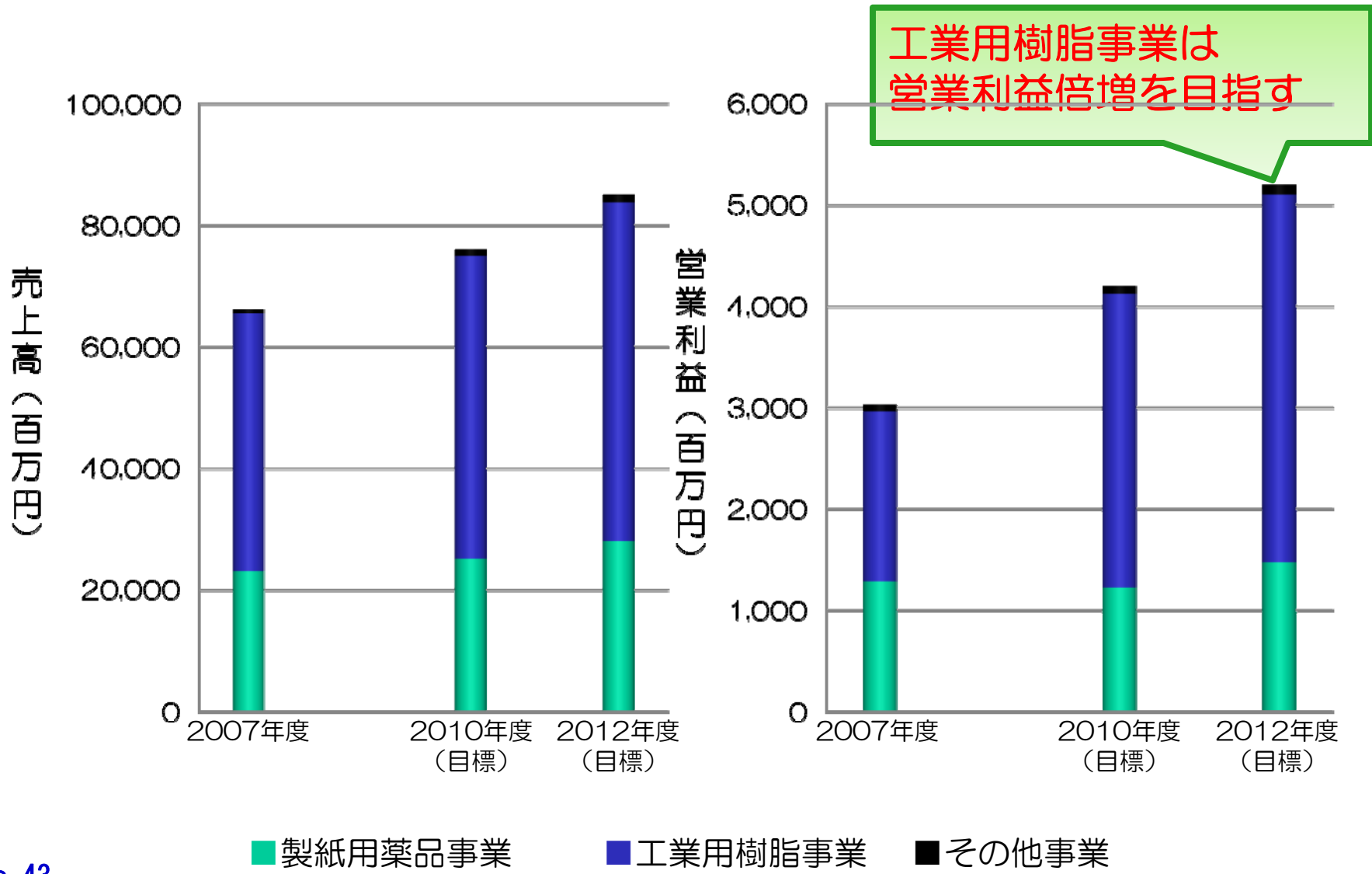
9-3. キャッチフレーズ

**「PINE DASH 1000」**  
**～ 躍動、輝ける未来のために ～**

- ・「**PINE**」： 松の木、当社を代表する原料であるロジンをイメージ  
本業重視を継続する  
**Proactive Innovation for New Era**  
新しい時代へ、新機軸の先取り
- ・「**DASH**」： **Dynamic Action for Shining History**  
躍動、輝ける未来のために
- ・「**1000**」： 当社創業140周年となる2016年度には、  
企業成長のひとつのベンチマークである  
売上高1,000億円を超える姿でありたい

# 10. 第2次中期5カ年経営計画の戦略

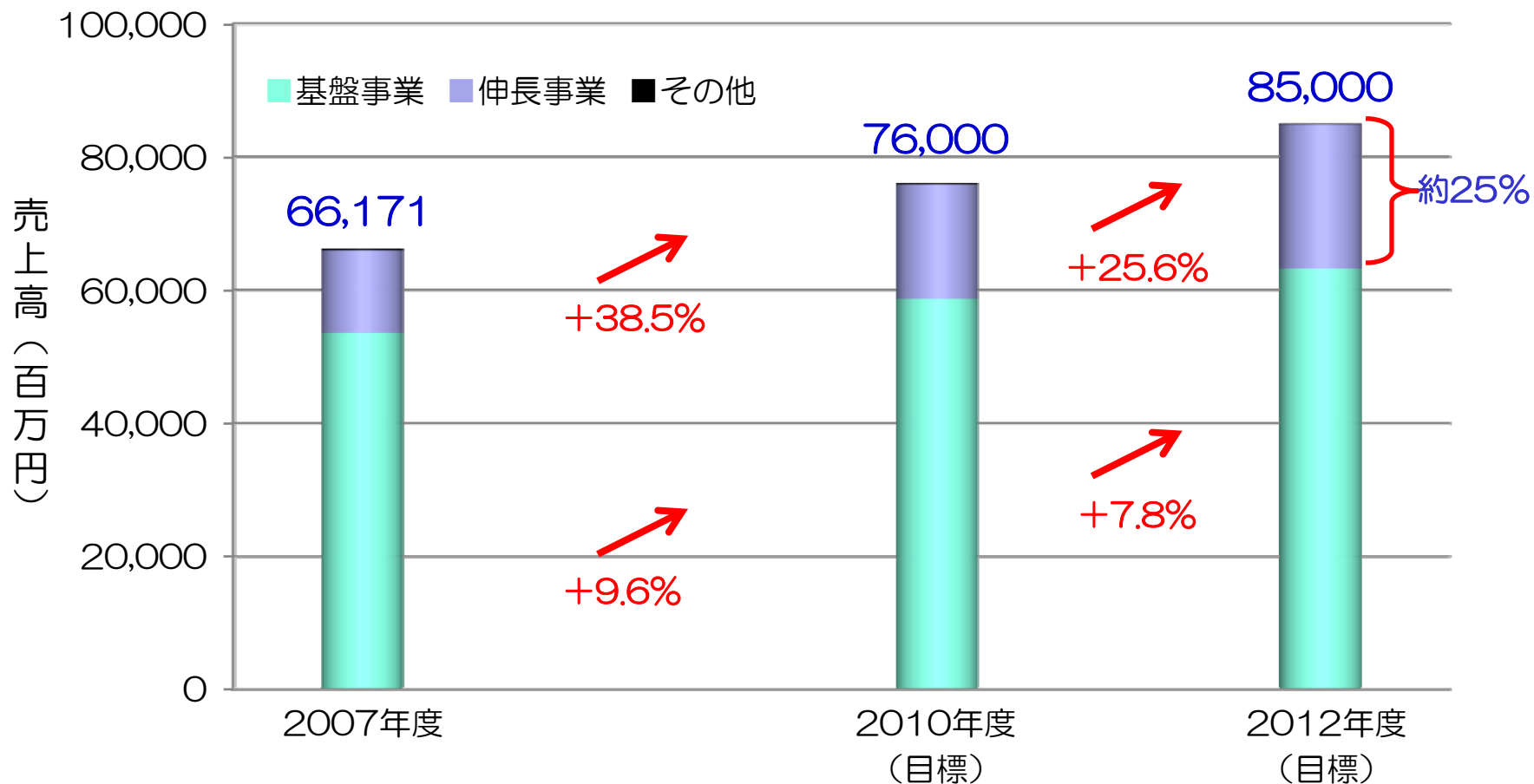
## 10-1. セグメント別業績目標（連結）



# 10. 第2次中期5カ年経営計画の戦略

## 10-2. 基盤事業+伸長事業

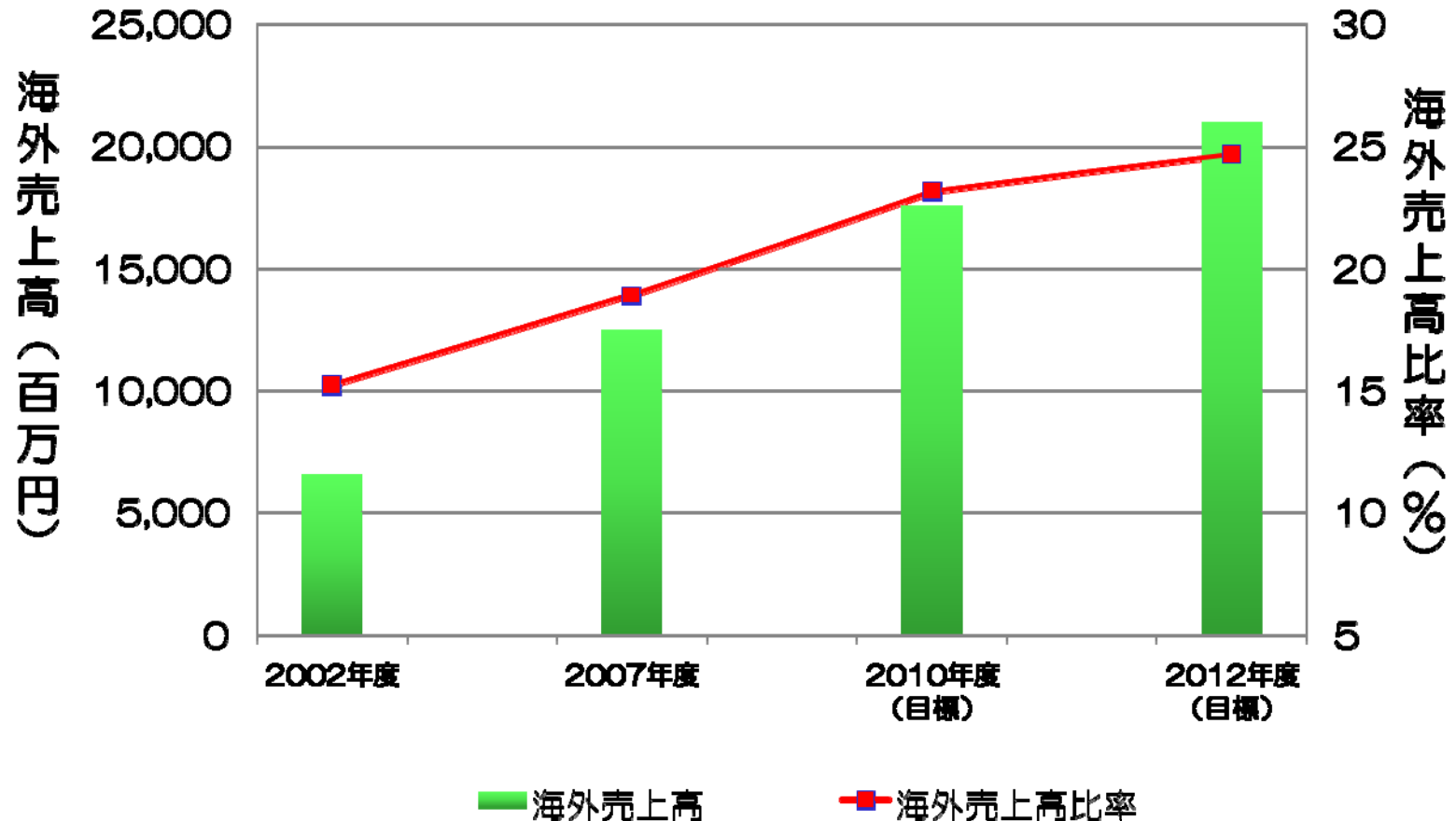
伸長事業の比率を向上、2012年度に約25%を目指す



# 10. 第2次中期5カ年経営計画の戦略

## 10-3. 海外展開

基盤・伸長とも拡大、2012年度海外売上高200億円突破を目指す



# 10. 第2次中期5カ年経営計画の戦略

## 10-4. 新規事業・新技術の創生

荒川化学グループの次なる柱となるべき  
新規事業と新技術の創生

- ・ 開発マネジメントシステムの構築による、  
新規事業・新技術の的確な評価の実施
- ・ ロジン関連技術をはじめとするコア技術の選定・開発
- ・ 技術提携を含めた不足技術の確保
- ・ 知的財産戦略の構築・実施

# 10. 第2次中期5カ年経営計画の戦略

## 10-5. 経営・事業基盤の整備と強化

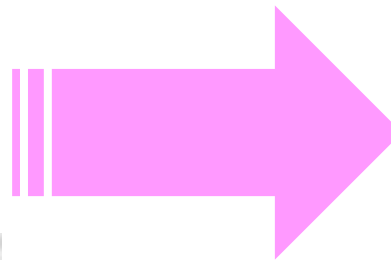
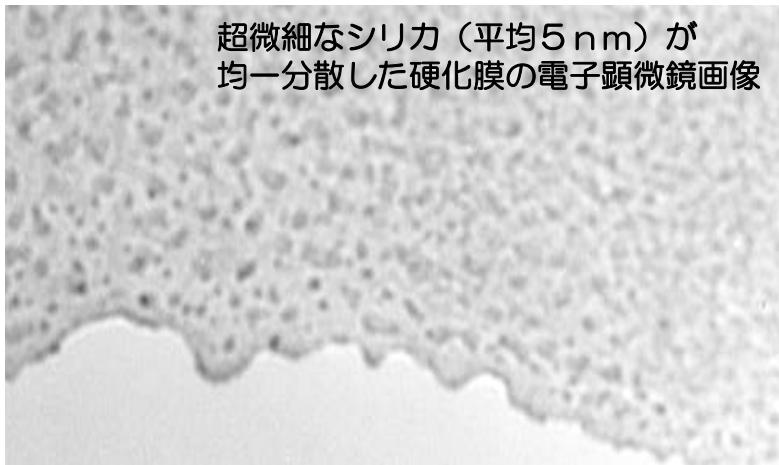
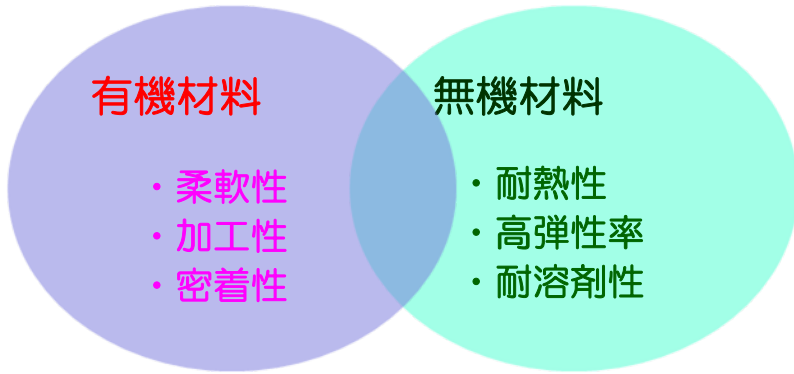
荒川化学グループ最適の経営を目指し、全てのステークホルダーから信頼される企業として社会的責任を果たす

- ・ サプライチェーンマネジメント体制の構築
- ・ 品質・環境・保安管理システムの構築
- ・ 当社グループに適した社会貢献の推進
- ・ コーポレートガバナンス体制の更新・改革による、企業価値の維持・向上

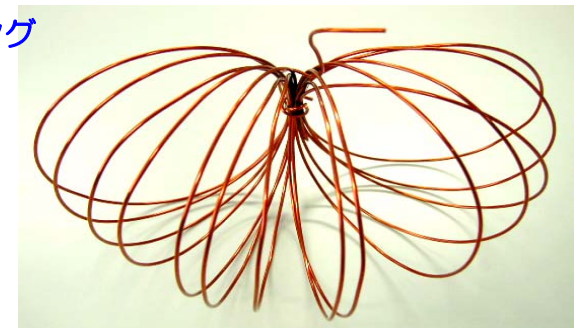
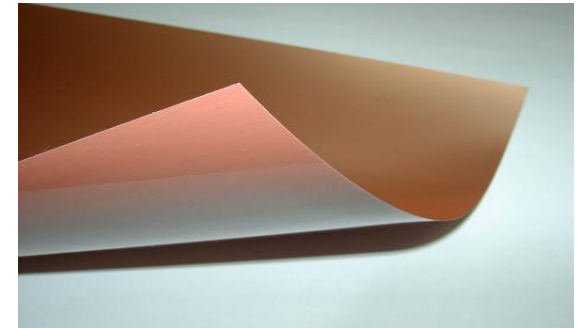


# 1 1. 新規事業：有機・無機ハイブリッド（コンポセララン）

有機・無機材料の特長を併せ持つ優れた素材



（用途例）



- ・電子材料用接着剤
- ・フレキシブルプリント基板用材料
- ・電線絶縁被覆
- ・耐熱・耐磨耗性コーティング
- ・耐熱ベルト
- ・インキ
- ・塗料

## 12. 関係会社：ペルノックス

- ・平成15年10月に第1次中期5ヵ年経営計画の「新規事業の創生」の一環として同社株式の85%を取得
- ・平成18年9月に100%子会社化
- ・平成19年7月に増産体制の整備や開発部門の移転による経営効率の向上実現のため、本社、工場および開発センターのインフラ整備を完工



### ペルノックス株式会社の概要

所在地	神奈川県秦野市菩提8番地7
設立年月日	昭和45年1月
主な事業の内容	エポキシ樹脂、シリコン樹脂等の合成樹脂および合成樹脂使用製品の製造ならびに販売
資本金	60百万円
売上高	5,429百万円（平成20年3月期）
従業員数	105名

# 1 3. 環境配慮型製品売上高推移（单独）

